

2021年4月2日
イオンタウン株式会社

イオンタウンふじみ野 「埼玉東上地域大学教育プラットフォーム」への参画について

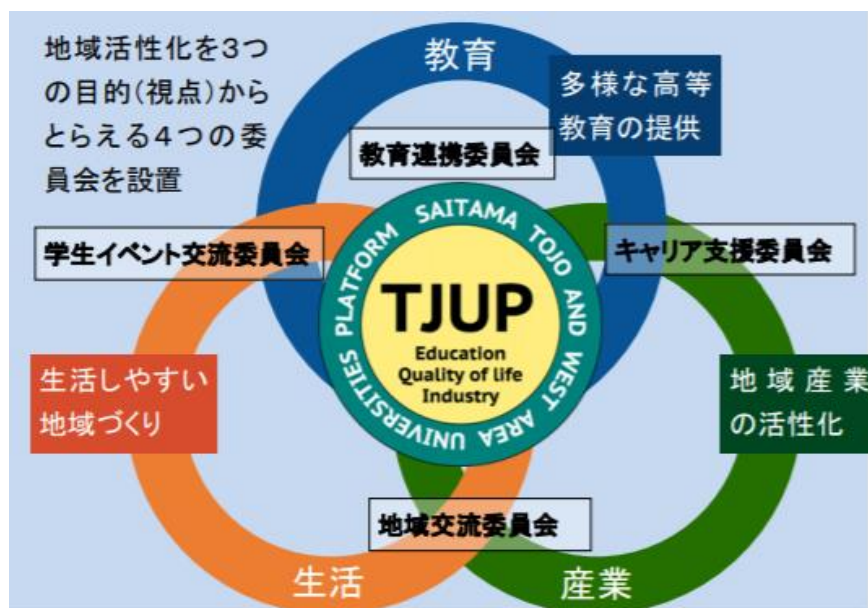
イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：加藤久誠）は、「埼玉東上地域大学教育プラットフォーム（Saitama Tojo and West Area Universities Platform、以下：TJUP）」と包括協定書を締結いたしました。

TJUPは、埼玉県の東武東上線沿線および西武線沿線の大学、短期大学、自治体、企業が連携する団体です。地域活性化のため、自治体・企業・大学・短期大学が一体となり「地元で生まれ、地元で育ち、地元で生きていく若い世代への支援」というビジョンのもとに「多様な高等教育の提供」「生活しやすい地域づくり」「地域産業の活性化」を掲げ、活動しています。

本協定締結により、埼玉県の東武東上線沿線に位置するイオンタウンふじみ野（以下：当SC）では、学生による教育研究成果発表の場のご提供、大学、短期大学の公開講座や地域イベントの開催、キャリア支援などにより連携してまいります。

イオンタウンは今後もTJUPと協力し、それぞれが持つ人的・情報資源及びノウハウを活かしたイベント開催や人材育成などを通して、社会の発展に貢献してまいります。

【「埼玉東上地域大学教育プラットフォーム」概略図】



詳しくは TJUP ホームページをご確認ください <https://www.tjup.taibokudo.jp/>

ご参考

【本協定について】

名称：埼玉東上地域大学教育プラットフォーム包括協定書

目的：地域の自立、持続可能な地域社会の実現とその発展に寄与するため、「多様な高等教育及びリカレント教育の展開」、「人々が安心して、安全に、幸せに暮らせる地域づくりの推進」、「若者の定住促進を図り、地域産業の振興と雇用の創出」などに資する事業を行う。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。



【本件に関する問い合わせ先】

イオンタウン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL：043-212-6307